

会 議 録 (概 要)

1	会議名	第4回和島地域コミュニティ検討委員会
2	開催日時	令和2年1月14日（火） 19:00～20:30
3	開催場所	和島保健センター1階「検診ホール」
4	出席者名	<p>【委員】9名</p> <p style="padding-left: 40px;">中村 義久 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">佐々木 清 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">佐々木理江子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">中村 陽子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">平澤 勝司 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">早川 亜由美 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">菊地 恵美子 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">早川 昌美 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">久住 博 委員</p> <p>【長岡市（事務局）】</p> <p style="padding-left: 40px;">和島支所地域振興課 宮田課長</p> <p style="padding-left: 80px;">池田係長</p> <p style="padding-left: 80px;">結城総括主査</p> <p style="padding-left: 80px;">池田主査</p>
5	欠席者名	なし
6	議題	<p>(議題)</p> <p>(1) 第3回検討委員会・他地域コミュニティセンター視察についての意見交換</p> <p>(2) 和島地域のコミュニティ組織・部会構成についての検討</p> <p>(3) 今後の予定について</p>
7	会議結果の概要	<p>(1) 第3回検討委員会・他地域コミュニティセンター視察についての意見交換 前回委員会での視察に関する意見交換を行う。</p> <p>(2) 和島地域のコミュニティ組織・部会構成についての検討 部会数を5部会とする委員会案を作成し、今後地域の活動団体を参集し組織・部会構成について協議を依頼することで決定。</p>

	(3) 今後の予定について 次回会議を3/10(火曜日)に開催し、コミュニティ組織の運営委員会構成等について検討することで決定。
8 内 容	
事務局長	【1 開会】 <<省略>>
委員長・事務局	【2 あいさつ】 <<省略>>
委員長	【3 議題】 (1) 第3回検討委員会・他地域コミュニティセンター視察についての意見交換 9月開催の第3回検討委員会で、山本・与板のコミュニティセンター・コミュニティ組織を視察したが、当日参加された委員の方から、お一人ずつ視察を経ての感想や思ったこと等をお聞かせいただきたい。
委員	山本地域については、独自性の高い事業・活動を地域自らが考えて作っている、という印象を受けた。与板地域については、合併後に作られたコミセンであり、事業実施に事務局・支所の苦勞が感じられ、地域全体の参加率が気になった。
委員長	私も山本地域の活動は非常に歴史があるという印象を受けた他、社会福祉協議会も組織に入っていて地域全体が動いて事業実施していると思った。山本地域はいつからコミュニティ組織が出来あがったのか。
事務局	山本地域を含む旧長岡地域は、平成16年頃から各地でコミセン化が進められている他、それまでも各地区の公民館活動等の歴史がある。
委員	二つの地域を視察して、地域の人口の違い、コミュニティ活動に参加する人数の差が大きいという印象を受けた。 また、与板は児童クラブが別の場所で行われており、コミュニティセンターにないことが気になった。
委員	人口と歴史が対照的な二つの良い例を見ることができて、コミセンについて理解を深めることができた。 山本地域は社会福祉協議会も組織に入っており、活動に参加する人が幅広い。和島地域でも社会福祉協議会を中心に広げていくことも大事なかなと思った。与板地域では、地域の声を上手に取り上げて事業化していく取組みがみられたのが印象的だった。
委員長	確かに、与板地域では運営委員会や部会等の組織構成とは別に「夢会議」に若者の意見等を集めていて、こういった形でフットワーク良く事業化して活動するのも一つの手だな、と思った。

委員	<p>同じコミュニティ活動でも地域性によって大きく違うことがわかった。私達も和島地域の組織について検討を進めていく中で、どちらかの型にはめ込むのではなくて、和島は和島の在り方にあった組織づくりを考えることが大事だと思った。</p> <p>また、社会福祉協議会の活動は公民館等の活動と似通っている面もあり、一緒に活動していくことは重要なことだと思った。</p>
委員長	<p>社会福祉協議会は活動に歴史があり、組織も大きく、高齢者の活動をまとめている面もあると思うので、和島地域にあった組織づくりのために一緒に活動していくことは良いと思う。</p> <p>山本地域は活動に歴史もあって活動も幅広いが、和島地域では初めからこれを目指さずに、自分達に合った形にするべきかと思う。</p>
委員	<p>山本コミセンは施設が充実していたと感じた。小体育館や図書室、調理室、会議室等も一体となっており、事業を計画するにしても、施設を移動することなく多様な活動ができるのは大きい。</p> <p>和島の場合でもどこにコミュニティセンターを置くか、ということは重要な点で、例えば支所に置いた場合には体育館や図書室・児童クラブ等と一体でないために活動に制限があることも考えられる。</p>
委員長	<p>コミュニティセンター検討において施設と組織の検討は重要な二つの軸だなどと考えていて、検討委員会でもこの二つについては一生懸命検討していかなければならないと思う。</p> <p>個人的には、まずは組織の構成を固めた後に、その組織が活動するための施設の場所、組織の器をどうするかを考えていくことが良いかと思うが皆さんはどう思いますか。</p>
委員	<p>山本・与板両地域の施設は市が建設・改修したものと思うが、財政的に和島の施設設置ができるのだろうか。それがわからないと議論が進められないのでは。</p>
委員長	<p>財政の課題もあると思うが、検討委員会の議論としては、組織・施設という二軸をまず検討していくしかないかと思う。</p> <p>今回議題でもあるが、どういう団体の構成で組織を作っていくか、そしてその団体・組織がどういう施設を必要とするかという検討が必要で、施設整備についてはただ要望するという方法しかないが、何が必要なかを構成団体と協議しながら考えていくことは非常に難しいし、大事な作業だと思う。</p>
事務局	<p>(2) 和島地域のコミュニティ組織・部会構成についての検討</p> <p>(資料について説明)</p>
委員長	<p>資料の団体一覧でも多くの団体数があるのがわかったが、例えばスポーツ団体やいきいきサロン・はつらつ広場等だけでも複数の団体があり、集まるだけでも大変。そういう意味ではまとめる団体、健康・福祉に関</p>

	<p>しては社会福祉協議会に組織に入ってもらおうと助かるかなと思う。</p>
委員	<p>サロンもそうだが、各団体は通常は個々での活動をしているのであり、コミュニティ組織の活動を契機に、複数の団体の横の繋がりを作っていくことで、将来的には一緒に活動出来たりすることもあるのでは。</p>
委員長	<p>部会構成の検討は今日の議題として検討するが、運営委員会の構成メンバーについても今後よく検討していかなければならない。 他の地域の例をみると、地域の町内会長や部会の代表、外部団体が入っている例もある。</p>
副委員長	<p>山本では各集落が数名代表として役員会に参加していたが、このことが、地域・集落がコミュニティ組織に参加しやすい、コミュニティ組織が委員を確保しやすい仕組みとなっていたと思う。</p>
委員長	<p>和島地域には区長の合議体のような区長会のようなものはないが、地域からの参加を得ながら組織運営していくために、区長・各集落がコミュニティ組織の運営委員会等にどう参加してもらおうべきか、よく検討する必要がある。 とはいえ、今日は部会の構成についてまずは検討したいが、皆さんの意見はどうか。</p>
委員	<p>資料で3部会案・5部会案とあるが、多くの分野の団体が一つの部会となると意見がまとまらないとも考えられるので、5部会案で検討していった方が良いのでは。</p>
委員長	<p>3部会案、5部会案どちらにしても、組織の構成については、今後活動団体を集めて協議してもらう必要があると考えているが、その協議の中で大きく変わっていくことも考えられる。その活動団体での協議の際には、ある程度部会構成が分かっていた方が協議しやすいとも思うので、たたき台としてはこの5部会案で進めていった方が良いかと思う。 例えば山本地域では、部会構成に児童部会というものがあるが、和島地域の活動団体で部会構成について協議をした際、やっぱり児童部会が必要だ、という意見が出来てくる可能性もある。</p>
委員	<p>まちづくり部会の名称については、他地域では安全・環境部会という名称になっていたりするので、こうした名称が良いのではないかと思うが、名称についても併せて検討しては。</p>
委員長	<p>部会の名称についてはその方が良いかもしれない。 活動団体が一番大事なので、この一覧の団体が集まって協議して活動しやすいように変わっていったらいいと思うが、まずはたたき台としての部会構成を作りたいので、まず資料の名簿内の団体を大きく5つの部会に分類する作業をしたい。 区長・学校等のいくつかの分野に跨っている団体もあるが、各部会の構成団体数ができるだけ公平となるように考慮して、たたき台としての案を作りたい。</p>

	(委員間の協議により名簿内の団体を一つずつ各部会に分類)
委員	分類してみると、福祉と健康に跨っている団体が多く、福祉と健康は部会として一つの方がいいとも思える。
委員長	確かに活動として福祉と健康に跨っている団体は多いが、まずはたたき台として5部会に分けて考えたい。 一方で区長、公民館等のほぼ5つの部会に跨っているような団体もあり、そういった分類しにくい団体は部会の中に入れずに、運営委員会に入ってもらった方が良いのでは。駐在所等もある。
委員	山本コミュニティ推進協議会の名簿を見ると、推進委員の中に駐在所等が入っていて部会には入っていないので、こういう構成を作っていた方がやりやすいのでは。
委員長	分類しにくい団体や駐在所等の部会構成員になじまないような団体は組織図の上に入ってもらった方が良いかもしれない。学校についてはどうか。
委員	現実的には、全体会議のようなものは年に数回かと思うが、部会となると結構な頻度になると思うので、部会構成員として入ってもらったのは難しいのでは。
委員長	そうだと思う。とはいえ学校長がこういう組織の構成員となるのことは考えづらいのでPTAから参加してもらった方が良いのかなと思う。 皆さんから協議してもらったが、スポーツが12、文化が25、福祉が8、健康が6、まちづくりが9の分類になった。分類の中で団体の大小もあるし、活動団体集めて協議すれば色々な意見が出ると思うので、まずはこのたたき台で活動団体に諮ってはどうか。 次に組織図の上の方、特に運営委員会の構成についてよく検討していきたい。
事務局	流れとしては、参加してもらいたい団体に集まってもらって、顔合わせをしながら、部会構成について協議してもらおうということが良いですか。
委員長	進め方はそれでよいのでは。 運営委員会についてはもう少し次回会議で検討したい。 部会以外の構成について他の地域の例を見ると、与板のように部会から運営委員会の代表を出しているところもあれば、山本はコミュニティ推進委員・幹事として各地域からの役員・PTAを入れており、こうした推進委員・幹事が事業実施時には各地域からの推進委員が各地域を動かしてくれているんだと思う。 次回会議では組織の部会以外の構成について、他の地域の例などを資料としてまとめておいてもらいたい。
事務局	今回はできれば3月中に開催したいがどうか。
委員	それと、できれば早めにこの検討を進めていることを各区長に説明して、

<p>委員</p> <p>委員長</p> <p>委員</p> <p>委員長</p> <p>委員</p> <p>委員長</p>	<p>地域からも理解してもらって組織に参加してもらえるようにした方が良い。</p> <p>区長も2月末くらいに翌年度の新区長が決まることが多いが、新年度からの新しい区長に伝わるようにした方が良い。3月に運営委員会の構成案ができたなら、4月に開催される新区長集めての会議へお伝え出来たら良い。単年任期である区長もあり、話が続くように任期の始まる新しい区長に話に入ってもらえる方が良い。</p> <p>また、令和3年の4月には、ある程度は施設の形が見えていないと令和4年のコミセン開設は難しい。早めに組織については固めていって、活動団体や区長等との協議に入っていきたい。</p> <p>施設の新設となるとスケジュール的には間に合わないが、施設の場所の案等はあるのか。</p> <p>地域委員会等では、「支所周辺は施設が集中していて良い」「体育館の併設・改修が良い」などの声はある。はっきりしない話でもあり、組織等の協議を早く進めていって、色んな意見を出していかなければならないと思う。</p> <p>できれば次回会議の日程を今決めてもらいたい。</p> <p>(協議し、次回会議日を3/10 19時開会として決定)</p> <p>本日はお疲れ様でした。</p>
<p>9 資料等</p>	<p>別添のとおり</p>